

科目名	地域・在宅看護援助論Ⅱ				
担当講師名	田中千恵子	所属・役職	看護教員	資格・免許	看護師
担当講師名	小笠原 春美	所属・役職	二戸病院主任看護師	資格・免許	認定看護師
授業形態	講義・演習	単位数・時間数	1 単位 20 時間	開講年次	2 学年前後期
講義の概要	地域・在宅で生活する疾病や障害をもつ人々、生活支援を必要とする人々とその家族に対する看護実践について学習する。在宅看護の医療処置の必要な対象者に対して在宅で行われる看護についての知識を学び、看護実践できる基礎的能力を養う。				
到達目標	在宅において展開される処置・ケアの医療技術と看護について理解する。				
講義回数	講義内容				
1	1. 在宅における感染管理 2. 排泄 1) 自己導尿 2) 膀胱留置カテーテル				
2～4	3) ストーマの管理(人工肛門・人工膀胱) 演習: ストーマの管理 3. 褥瘡の予防とケア				
5	4. 栄養 1) 経管栄養法(胃瘻・腸瘻) 2) 在宅中心静脈栄養法(CV ポート)				
6	5. 呼吸循環の調節 1) 在宅酸素療法 在宅酸素供給装置・酸素ボンベの使用方法				
7・8	2) 在宅人工呼吸療法 非侵襲的陽圧換気療法(NPPV) 気管切開部の管理、コミュニケーションの工夫 演習: 気管切開部の管理 気管内吸引				
9	6. インスリン自己注射の管理と足病変のケア				
10	7. 在宅での疼痛緩和と看取り				
教科書等	「地域・在宅看護の実践」 医学書院 「写真でわかる訪問看護アドバンス」 インターメディカ 適宜、資料配布				
成績評価方法	出席、授業参加状況、課題、試験等により総合的に評価する。				
履修上の留意点	既習学習(基礎看護学)の知識をふまえて授業に臨む。				
特記事項					